

地域 18

市民版



唐橋学区 安全地図作ったよ

児童と
洛陽工生

京都市南区の洛陽工も付き添い、注意を促り、「道が狭いのに交通量が多い」「カーブミラーが無い」と危険箇所などを書き込み、安全マップを完成させた。この後、唐橋小に戻

民の話を地図にまとめ、住み慣れた場所を見つめ直し、安心して暮らせるまちに思いをめぐらせた。

子どもの視点から地域の安全を考えようと2校が協力し、初めて実施した。

この日は生徒と児童53人が6班に分かれ、学区内の子ども110番の家を訪ね、住民から「不審者に追われて駆け込んできた子がい



自分たちが気付いた危険箇所などを地図に書き込む生徒と児童たち(京都市南区・唐橋小)

た。地図は同小に掲示し、各種団体を通じて地域の防犯・防災に役立てていくという。

(逸見祐介)